

犯人から電話が架かってきた際、犯人が騙った文言をまとめましたので、参考としてください。下記内容の文言を騙ったら、それは詐欺です。

● 息子や孫等の親族を騙る場合・・・

「俺だけ。」「体調が悪い。」「会社の大事な書類を無くした。」「携帯電話を無くした。」
「駅の落とし物センターに届出をしているから、連絡がくるかもしれない。」
「不倫相手を妊娠させてしまった。」「示談金が必要。」「会社の伝票を無くした。」
「ビットコインを借りに来ている。使える口座を教えて欲しい。」

● 警察を騙る場合・・・

「銀行の職員を逮捕しています。」「今詐欺を捕まえています。」
「犯人たちは銀行の顧客名簿を持っていて、あなたの名前が載っています。」「何か被害にあっていないか確認させてください。」「カードで不正な出金をされないように手続きをします。」「警察が来るまで電話を切らないでおいてください。」「新しいカードに交換する必要があります。」「息子さんが脱税をしています。」

● 区役所を騙る場合・・・

「高額医療費の還付金があります。」「申請書を送ったが届いていないですか。」
「ATMで手続きがあります。」「携帯電話の番号を教えてください。」
「サポートセンターに電話してください。」

● 大手量販店等を騙る場合・・・

「娘さんが高額商品を購入したので連絡しました。」「〇〇さんのカードで商品を購入しようとしています。」「どこのキャッシュカードを使っているか教えてください。」
「暗証番号を教えてください。」

● セキュリティセンターを騙る場合・・・

「あなたの携帯がウイルスに感染しております。そのせいで個人投資家や経営者等に被害が生じています。示談金としてお金を振り込んでください。」

● 金融機関等を騙る場合・・・

「キャッシュカードを防犯機能が付いた物に切り替えています。」「新しいキャッシュカードに交換手続きをします。」「手続きのために口座番号と暗証番号を教えてください。」
「交換の手続きを進めるために、郵便局職員を向かわせます。」